

人権方針

株式会社ワイケーエス・マツヤ

代表取締役 楠井 秀伸

株式会社ワイケーエスは、すべての人の尊厳と基本的な権利を尊重することが、事業活動の基盤であると考えています。国際的な人権基準および関連する法令を尊重し、責任ある行動を通じて社会に貢献していきます。

1. 人権尊重への基本的な考え方

当社は、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」、国際人権章典、ILO（国際労働機関）の中核的労働基準など、国際的な人権基準を支持し、人権尊重に取り組みます。

2. 差別の禁止

性別、年齢、国籍、人種、宗教、文化、障がい、性的指向、性自認など、個人の属性による不当な差別を行いません。すべての人を公平かつ尊重ある態度で扱います。

3. ハラスメントの防止

パワーハラスメント、セクシュアルハラスメント、マタニティハラスメント、その他の嫌がらせ行為を一切容認しません。健全で安全な職場環境を維持するため、未然防止と早期対応に努めます。

4. 労働環境の整備と安全衛生の確保

適切な労働時間管理、公正な賃金、安全な作業環境の整備など、働く人々の安全と健康を守る取り組みを継続します。危険や違反の可能性がある状況については、速やかな報告と改善を行います。

5. 強制労働・児童労働の禁止

いかなる形態の強制労働および児童労働を禁止します。また、関連する法令や国際基準に基づき、適切な労働が確保されるよう努めます。

6. 個人情報・プライバシーの保護

業務上取り扱う個人情報は適切に管理し、正当な目的以外で使用しません。情報の漏えい防止と適切な運用を徹底します。

7. サプライチェーンにおける人権尊重

取引先や協力企業に対しても、人権尊重に関する理解と協力を求め、持続可能なサプライチェーンの構築に努めます。

8. 人権デューデリジェンスの推進

事業活動に伴う人権リスクを把握し、改善に向けた取り組みを継続的に行います。また、必要に応じて是正措置や再発防止策を講じます。

9. 相談・報告体制

人権に関わる懸念や相談については、安心して利用できる相談窓口を設け、相談者が不利益を受けることのないよう適切に対応します。

この人権方針を事業活動全体に浸透させ、継続的な改善を通じて、社会から信頼される企業を目指します。